

いばらき原発県民投票の会（第二期）活動方針

2020.9.27 世話人会決定

■ ミッション （果たすべき使命、存在意義。何のために活動するのか）

「民主主義の共通体験」のプラットフォームとなる

■ ビジョン （将来像、夢、ゴール。ミッションを果たすとどうなるのか）

東海第二原発の再稼働に関して、県民一人ひとりが意思表示できる機会（仕組み）が実現している

■ アクション （具体的な行動。ビジョンを実現するために何をするのか）

- ・ 県民の意見を聴く方法を検討し実現するよう、知事や県議会へ働きかける

特別委員会設置の要請、県議会の傍聴、地元県議との対話、等

- ・ 県民一人一人の意思形成のための対話と学びの場づくり

県民投票等を題材に話し合うカフェを各地で開催

県民の意思表示の判断材料となる、東海第二原発の再稼働に関わる情報の収集、整理

再度の直接請求を視野に入れた受任者募集

これらを行うための地域のネットワークづくり

■ バリュー （大切にしたい価値観。アクションにおいて何に気をつけるのか）

- ・ 原発への賛否や関心の高低に関わらず、誰もが参加できる雰囲気をつくろう

- ・ さまざまな立場の個人・団体・組織と、等しい距離でゆるやかにつながろう

■ スローガン （合言葉）

話そう 選ぼう いばらきの未来

